

2026年6月10日  
株式会社紀伊國屋書店

## 紀伊國屋書店 バングラデシュに初進出 ダッカ国際空港隣接の大型ショッピングセンターに出店

株式会社紀伊國屋書店（代表取締役社長 藤則幸男）は、2026年6月19日にバングラデシュの首都ダッカにあるセンターポイントモールにバングラデシュ一号店を開店します。



(ダッカ店 入口イメージ)



(ダッカ店 店内イメージ)

バングラデシュの総人口は約1.7億人、面積は日本の約4割です。2024/2025年度のGDP成長率は4.0%、2025/2026年度は4.8%に加速し、2026/2027年度には6.3%に達すると予測されています。約29歳という平均年齢からも益々の発展が期待されています。

バングラデシュの首都ダッカは同国の政治、経済、文化の中心地です。都市圏人口は世界第2位(約3,700万人)となっており、近年は高架鉄道の開業などで急速にインフラが整備されています。

紀伊國屋書店ダッカ店はバングラデシュの電力事業を中心としたコングロマリット企業であるユナイテッド・グループと締結したフランチャイズ契約のもと店舗運営されます。紀伊國屋書店が海外店で培った選書能力を発揮した英文書の品揃えを中心に、文具、現地書籍などを豊富に取り揃えて、カフェも併設します。店舗デザインは同国の建築家 Shakhawat Hossain Rocky 氏が担当し、バングラデシュ特有の文化、歴史環境に調和したデザインでお客様をお迎えします。

#### <紀伊國屋書店ダッカ店の概要>

住所 : Mymensingh Highway, Dhaka 1229 (Beside Hazrat Shahjalal International Airport)

規模 : 142坪

営業品目 : 書籍、文具、雑貨、カフェ

営業時間 : 10:00~22:00

#### <ユナイテッド・グループ (United Group) について>

1978年創業したバングラデシュを代表するコングロマリット企業です。小売、不動産、発電、建設、医療、教育などの事業を通じて同国の社会インフラの発展に貢献しています。センターポイント (Centrepont) は2024年にダッカ国際空港新ターミナルプロジェクトの一環として開業しました。2つのホテル、オフィス棟、コンベンションセンターを併設するバングラデシュ最大級のモールです。

#### <紀伊國屋書店について>

昭和2年(1927年)に創業し、99年以上の歴史を持つ日本最大規模の書店チェーンです。海外事業では、昭和44年(1969年)に海外1号店となるサンフランシスコ店を開店して以来、米国、シンガポール、台湾、インドネシア、マレーシア、タイ、オーストラリア、アラブ首長国連邦(UAE)、カンボジア、フィリピンに店舗を展開しています。ベトナムでは2016年からベトナム最大の書店であるFAHASAと業務提携し、FAHASA店頭で日本語書籍を販売しています。ダッカ店のオープンにより海外店舗数は11カ国で49店となります。

---

リリースに関するお問い合わせ先:株式会社紀伊國屋書店 総務人事部 広報担当 [info@kinokuniya.co.jp](mailto:info@kinokuniya.co.jp)